

作業 1 から 4 について、各設問の文章に従い作業を行いなさい。
 また作業 5a、および 5b から一問を選択し、各設問の文章に従い作業を行うこと。
 作業で利用する素材は、デスクトップ上の data2 フォルダのものを使用すること。
 各設問の指示に従い、デスクトップ上の wd2 フォルダにフォルダ、ソースファイルなどを配置し提出すること。
 wd2 フォルダが作成されていない場合は受検者が作成すること。
 すべての課題提出データは検定指定ウェブブラウザで正しく表示されること。

作業 1: 以下の文章に従い作業を行いなさい。

下記の仕様に従って、『ウェブデザイン技能検定』の公式サイトナビゲーションシステム用のパーツ画像をデザインし作成しなさい。ナビゲーションはウェブサイトのサイトヘッダ部分下部の 800px×40px のエリアに「HOME」、「概要」、「ウェブデザイン技能検定」、「受検申請」の 4 つの項目が水平に配置されるものとする。それぞれ 4 つのメニュー項目は、横幅寸法 800px に収まっていること。また、作成する画像ファイルは、ロールオーバーのためにそれぞれ統一感のある 4 つのメニュー項目毎に 2 種の画像を作成し、合計 8 ファイルとする。

下記に掲げる仕様の要件はすべて含まなければならないが、指定以外の要素については任意とする。

作成したデータファイルは、デスクトップ上の wd2 フォルダ内に t1 というフォルダを作成し保存すること。

作業 1 仕様

- ・ 幅 800px 高さ 40px 内で 4 つのメニュー項目を作成すること(各々のメニュー項目の幅は任意とする)。
- ・ 解像度 72ppi(dpi)
- ・ GIF 形式
- ・ 256 色
- ・ ロールオーバーのためにメニュー項目毎に、視認性のためのコントラスト(十分に異なる色相・明度差)に配慮した 2 種の統一感のある画像を作成すること。
- ・ ナビゲーションの項目は次の表記とすること。

HOME、概要、ウェブデザイン技能検定、受検申請

作業 2: 以下の文章に従い作業を行いなさい。

下記の仕様に従って、『ウェブデザイン技能検定』の公式サイトに利用するアニメーションバナーを作成しなさい。JavaScriptによるアニメーションもしくはGIF形式いずれかとして作成すること。

下記に掲げる仕様の要件はすべて含まなければならないが、指定以外の要素については任意とする。

素材ファイルimg001.bmp、img002.jpg、img003.pngは、data2 フォルダのq2 フォルダ内に保存されている。画像は仕様に準ずる限り編集することが出来る。

JavaScriptとして作成する場合はdata2 フォルダ内にあるjQueryファイルを利用することができる。それ以外のJavaScriptライブラリなどは利用することができない。またDreamweaver同梱のテンプレートやBootstrapモジュールおよびスニペット機能などを利用して作成した場合には減点の対象となることがある。

作成したデータファイルは、デスクトップ上のwd2 フォルダ内にt2 というフォルダを作成し保存すること。JavaScriptとして作成した場合も表示に必要な他のファイルとともに保存すること。またHTMLの名称はanim.htmlとすること。

なお作業2で作成したアニメーションは続く設問で(作業3で)使用されることに配慮して解答する必要がある。

作業 2 仕様

- ・ 幅 800px 高さ 46px
- ・ 指定された画像より 2 つ選択し、適切な状態に加工して必ず使用すること。
img001.bmp、img002.jpg、img003.png
- ・ バナーに掲載する情報は次の素材テキストファイルの文章をもれなくすべて利用すること。テキストの文字は可読であること。
banner_copy.txt
- ・ アニメーションでいずれかの要素が変化(動き・切替等)する設定がされていること。
- ・ アニメーションファイルの総容量は 500k バイト以内とすること(jQuery ファイルを使用した場合はそれらも含む)。

作業 3: 以下の文章に従い作業を行いなさい。

下記の仕様に従って、data2 フォルダのq3 フォルダに保存されているindex.htmlおよびsample.cssファイルを編集し、作業 1 および作業 2 で作成したファイルを用いてそれらが検定指定ウェブブラウザでもれなく閲覧できるようにレイアウトしなさい。

下記に掲げる仕様の要件はすべて含まれなければならないが、指定以外の要素については任意とする。

作成したデータファイルは、デスクトップ上のwd2 フォルダ内にt3 というフォルダを作成し、index.html という名称で保存すること。その際は、サーバにアップロードする場合と同様に必要なソースファイルを配置し、またフォルダ構造にも留意して、必ずウェブブラウザで表示できるようにパスの設定を行うこと。

作業 3 仕様

- ・ ページタイトルを「ウェブデザイン技能検定公式サイト」とすること。
- ・ ページ上部に、バナーとして作業 2 で完成したアニメーションを配置し表示させること。
- ・ ブラウザウインドウ内に、CSS で幅 800px のコンテンツエリアを作成し中央に配置すること。

図 1.レイアウト図参照

- ・ コンテンツエリアは任意の背景色を CSS で指定すること。
- ・ ナビゲーションはウェブサイトのサイトヘッダ部分下部の 800px × 40px のエリアにグローバルナビゲーションとして、作業 1 で作成した画像ファイルを配置すること(HOME、概要、ウェブデザイン技能検定、受検申請の順で配置する)。
- ・ グローバルナビゲーションでは、マウスポインタが画像の上にある時だけその画像の代わりに別の画像を表示するロールオーバー機能を、作業 1 で作成された各項目につき 2 種の画像を用いて実装すること。ロールオーバー機能は CSS または JavaScript によって実装されなければならない。
- ・ コンテンツエリア下部(フッター)にグローバルナビゲーションと同じ名称、同じ順にてテキストナビゲーションを配置すること。

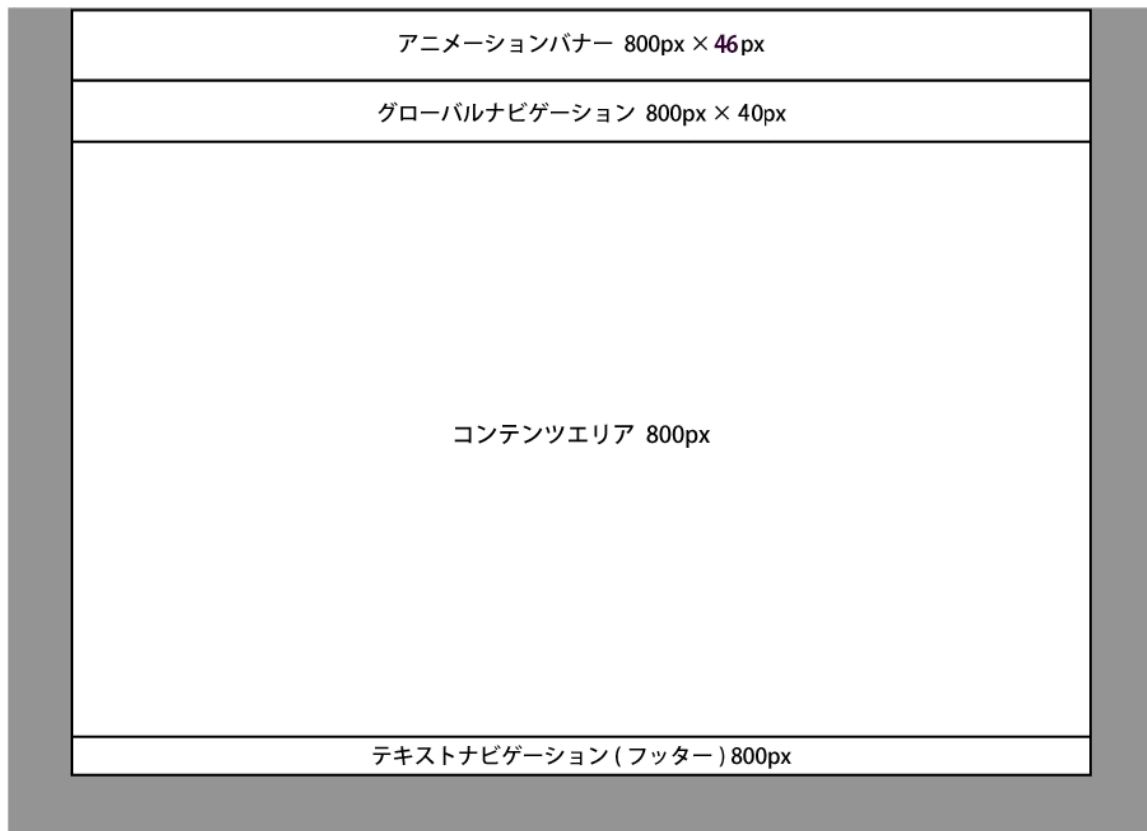


図 1.レイアウト図

作業 4:以下の文章に従い作業を行いなさい。

作業 3 で作成したindex.html ファイルに、data2 フォルダのq4 フォルダ内に保存してあるsample2.txtの文章をよく読み、構造化し配置しなさい。

作成したデータファイルは、デスクトップ上のwd2 フォルダ内にt4 というフォルダを作成し保存すること。その際は、サーバにアップロードする場合と同様に必要なソースファイルを配置し、またフォルダ構造にも留意して、必ずウェブブラウザで表示できるようパスの設定を行うこと。

作業 5a:以下の文章に従い作業を行いなさい。

data2 フォルダのq5aフォルダ内にあるform.htmlを用いて、「表 1 フォームの条件」および「表 2 HTTP リクエストインタフェース(各パラメータ)」に従い予約用ページを作成しなさい。

修正したform.htmlファイルはデスクトップ上のwd2フォルダ内にt5aというフォルダを作成し保存すること。なお、actionに指定するURLは現在存在していないが、制作を依頼しているものとする。

表 1 フォームの条件

action	https://webdesign.gr.jp/form.php
method	post

表 2 HTTP リクエストインタフェース(各パラメータ)

名前	name	
宿泊希望日	check_in_on[0] , check_in_on[1] , check_in_on[2]	(*1)
チェックイン時刻	check_in_at[0] , check_in_at[1]	(*2)
チェックアウト時刻	check_out_at[0] , check_out_at[1]	(*3)
メール	mail	
携帯電話番号	tel[0]-tel[1]-tel[2]	(*4)

- *1 宿泊希望日時は check_in_on[0]年 check_in_on[1]月 check_in_on[2]日 となるように 3 つのパラメータを送信すること。それぞれ 2018~2019, 1~12, 1~31 の値から選択できるようにすること。
- *2 チェックイン時刻は 開始時刻(check_in_at[0] : check_in_at[1])と 2 つのパラメータを送信すること。例えば、10:30 の場合 check_in_at[0]=10、check_in_at[1]=30 となる。また、check_in_at[0]は 8~22 の値、check_in_at[1]は 0~59 の値からそれぞれ選択できるようにすること。
- *3 チェックアウト時刻は チェックイン時刻と同様に設定する。check_out_at[0]、check_out_at[1] になっていることに注意すること。
- *4 携帯電話番号は tel[0]-tel[1]-tel[2] となるように 3 つのパラメータを送信すること。

作業 5b:下記の文章に従い作業を行いなさい。

data2 フォルダの q5b フォルダ内にある q5.js を編集し、同フォルダ内にある index.html の id 属性の値に change が指定された要素をクリックすると、id 属性の値に contents が指定された要素が非表示になるようにしなさい。非表示になった後 contents 要素のスペースは確保せずに上に詰めるようにすること。q5.js 以外のファイルを編集する必要はない。

完成した q5.js は、表示に必要な他の HTML ファイルなどとともにデスクトップ上の wd2 フォルダ内に t5b というフォルダを作成し保存すること。

◇写真素材について◇

本検定試験における写真素材の一部は、写真 AC 様よりご協力をいただいております。

◇免責事項◇

本検定試験において記載されている企業名、製品名は、それぞれの企業の商標又は登録商標である。受検上の留意事項、設問内等では®、TM マークを明記しない。